

# T T C 提案山行実施記録表

2018. 6. 10 報告者 : M.K

<b>山行名</b>	<b>瑞牆山(2230m)・金峰山(2595m)</b>			<b>山梨県</b>
<b>実施日</b>	2018年6月2日(土)～6月3日(日) マイカー利用			
<b>天候/参加人員</b>	天候: 晴れ レベル: ★★★ 参加人員 5名			
<b>スタッフ</b>	省略			
<b>参加メンバ</b>	省略			
<b>費用</b> 1人当たり 8,450円	収入: @8,450円×5名=42,250円 支出: 42,060円 カンパ金: 190円 支出内訳 車両代金: @10×300km=¥3,000、ドライバ謝礼: @5000×2日=¥10,000 燃料代: @145×300km/5Km=¥8,700、高速道路代(圏央厚木 IC～須玉 IC): ¥2,590×2=¥5,180(ETC)、 幕営代: @1,000×5名=¥5,000、食材代: ¥5,330、通信費¥1,000、温泉代@770×5名=¥3,850 合計 ¥42,060			
<b>歩行/行動時間</b>		歩行時間	休憩時間	行動時間
計画は1日目瑞牆山・2日目金峰山であったが、実施は1日目金峰山、2日目瑞牆山につき、本記録の計画・実行は実施に合わせて修正しました。	6月2日: 計画	8:15	2:20	10:35
	実行	5:55	2:30	8:25
	6月3日: 計画	5:50	2:20	8:10
	実行	3:55	1:05	5:00
<b>実行タイム</b>	6/2(晴) 元ヨーカドー前 5:00 == 圏央厚木 IC == 須玉 IC == 6:50 瑞牆山荘 P7:25...  8:10 富士見平小屋 9:00...9:45 大日小屋 9:55...11:30 砂払ノ頭 11:55...12:50 金峰山 13:10... <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="color: red;">0:50</span> <span style="color: red;">0:10</span> <span style="color: red;">0:10</span> <span style="color: red;">0:25</span> <span style="color: red;">0:30</span> <span style="color: red;">0:10</span> </div> 13:40 砂払ノ頭...15:10 大日小屋...15:50 富士見平小屋 <div style="display: flex; justify-content: center; width: 100%; margin-top: 5px;"> <span style="color: red;">0:15</span> </div> 6/3(晴) 富士見平小屋 6:00...8:00 瑞牆山 8:20...9:50 富士見平小屋 10:25... <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 5px;"> <span style="color: red;">0:20</span> <span style="color: red;">0:10</span> <span style="color: red;">0:35</span> </div> 11:00 瑞牆山荘 P11:15 == 11:25 増富温泉 13:00 == 須玉 IC == 圏央厚木 == 元ヨーカドー前 16:00  <div style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">赤字=休憩時間</div>			

### コースの概要・特記事項・反省事項等

#### コースの概要

- ・瑞牆山荘駐車場～富士見平小屋: 樹林帯の中を行く、明瞭なコースで危険箇所も無い。  
コース終盤に瑞牆山の展望が良い場所がある。
- ・富士見平小屋～砂払ノ頭: 樹林帯の中のコースで明瞭。途中、クサリ場が2カ所あるが使用しなくても登下降できる。  
砂払ノ頭直下が急登。砂払ノ頭からの展望は絶景。
- ・砂払ノ頭～金峰山: 展望の良い岩稜を行く稜線上のコース。特に危険箇所はない。山頂からの展望は良い。
- ・富士見平小屋～瑞牆山: 小屋からトラバース気味に進み、その後、沢へ下る。  
沢から山頂までは急登が続くため、こまめに休憩を取り進む必要がある。  
コース途中と山頂直下にクサリ場があるが特に難しくはない。山頂からの展望は良い。

#### 特記事項

- ・2日目に温泉へ行く為、コースを1日目と2日目を入れ替えた。
- ・この時期はシャクナゲとイワカガミが見頃でした。
- ・相変わらず金峰山山頂は登山者で賑わっており、人気のある山だと改めて気付かされた。
- ・駐車場に7時前に到着したが既に満車でした。

#### 反省事項等

- ・山行直前にコース変更する事をクラブ全員に知らせるべきだったと反省しています。

以上